

国営天竜川下流用水二期地区全体実施設計への移行について

1 概要

天竜川下流用水は、電源開発及び天竜川下流地域の農業用水、上水道用水、工業用水の確保を図るため、共同事業として昭和42年～昭和59年に建設された施設である。

施設完成後40年以上が経過した船明ダムや農業水利施設の耐震化対策や長寿命化対策、営農形態の変化に伴う水需要への対応、維持管理費軽減に資する整備等が必要となっており、西関東土地改良調査管理事務所にて国営かんがい排水事業による更新整備に向けた地区調査が進められている。

令和6年度の全体実施設計移行に向け、本年3月22日には市長より県知事あてに要望書を提出したほか、6月5日には地元推進組織である天竜川下流用水協議会総会にて、移行に関する要望が承認されたところである。

2 整備概要（案）

- (1) 関係市町 浜松市、磐田市、袋井市、森町
- (2) 受益面積 7,487ha（水田6,186ha 畑1,301ha（浜松市2,227ha））R3.4.1時点
- (3) 受益者数 19,977人（浜松市10,257人）R3.4.1時点
- (4) 工事工期 令和9年度～令和23年度（約15年を予定）
- (5) 事業主体 農林水産省（共同事業者：静岡県企業局、電源開発㈱）
- (6) 負担対象事業費 約530億円（市負担 約34億円）
※現時点の概算費用であり、今後変更する可能性あり
- (7) 負担割合 耐震対策：国66.6%、県30%、市町3.4%
耐震対策以外：国66.6%、県20%、市町13.4%
※地元農家負担なし
- (8) 主要工事 大規模地震対策
施設の長寿命化対策
効率的な水管理対策

3 スケジュール

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	...	R13	R14	R15	...	R23
国営かんがい排水事業	土地改良事業地区調査								全体実施設計	同意事務	事業実施（15年工期）							
	全額国庫負担								市負担あり									

国営土地改良事業 天竜川下流用水二期地区の概要



於呂分水工



新浜名揚水機場



新橋揚水機場



船明ダム (取水施設)

更新整備事業 概要

受益面積 (R3.4.1時点)	7,487ha (浜松市2,227ha)
受益者数 (R3.4.1時点)	19,977人 (浜松市 10,257人)
予定工期	R9~R23 (15年)
事業主体 (共同事業者)	農林水産省 (静岡県企業局) (電源開発(株))
負担対象事業費	約530億円 (浜松市負担額 約34億円) ※地元農家負担なし
主要工事	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模地震対策 ・施設の長寿命化対策 ・効率的な水管理対策

凡 例	
□	船明取水口・管理所
—	国営用水路 (開水路)
- - -	国営用水路 (管水路)
—	県営用水路
⊙	揚水機場
○	主要分水工
■	ゲート
— (Red)	農水・工水・上水共有区間
— (Blue)	農水専用区間

スケジュール

~H27	H28~R5	R6~R8	R9~
地域整備方向検討調査 (事業構想概定) 国営施設応急対策調査 (耐震診断)	土地改良事業地区調査 (事業構想 (案) 策定)	全体実施設計 (事業計画作成)	事業着工
全額国庫負担		市負担あり	